

10章：いよいよ本番！

いつもの年末年始と違い、年明け早々いよいよ本番。親はもちろん、本人も一番望んでいることは、緊張せず実力を発揮出来ること。もうここまで来たら、ジタバタしても仕方ない。しかし、どれだけ過去の模試等で、いわゆるA判定のような結果が出ていたとしても、緊張は避けられない。緊張は必ずするし、みんなする。ましてや、極度の緊張性の私の子どもなのだから、仕方ないと思う。では、少しでも緊張を和らげ、持っている力を出し切る方法として、一般的に言われているような、ポジティブな声掛けを子どもにするのが良いのか？

答えはノー。私たち親子が参考にしたのは、数年前子どもと一緒に聞いた、メンタリスト・DAIGOの講演だ。DAIGOの話を知りてみようと思った理由は、彼は毎日最低10冊の書籍を読むと言っていました。毎日10冊ではなく、毎日最低10冊。

周りの人たちはウソみたいな顔をしていたが、彼の話を知っていると、当時月に10冊読んでいた私が読んだ本の中身の内容をさらに肉付けして、且つ根拠を別の本からも引用した話が次から次に出てきた。しかも、台本なし。彼の知識量は信じるに足る内容であり、見事なパフォーマンスだった。

では、そのDAIGOから学んだどうすれば緊張を和らげ、実力を最も発揮出来

るのか？・・・

※全文をご覧になりたい方は小冊子プレゼントフォームへお進みください。